

フクシマガリレイ株式会社

2021年3月期中間決算説明会資料

GALILEI

Be cool, Be alive.

フクシマグループは、ガリレイグループへ。



公開版



いつでもどこでも 食の安全・安心を

私たちは「食」に関わるビジネスに携わるものとして、安全・安心な食の提供を何よりも優先し、すべての人の豊かな食生活の実現に貢献していく。これまで培ってきた「安全・安心技術」を、日本はもとより世界へ広くお届けしていく。「食」を通じて社会を明るく元気にすることが私たちの使命である。(食の安全・安心)

フクシマガリレイ株式会社 GALILEI

FUKUSHIMA GALILEI CO.LTD.

設立:1951 (昭和26) 年12月8日

本社:大阪府大阪市西淀川区竹島2-6-18

代表者:代表取締役社長 福島 裕

資本金:27億6千万円

従業員:2344名 (2020年3月末現在) 準社員込

連結売上高:868億1百万円 (2020年3月期)

連結経常利益:94億4千6百万円 (2020年3月期)

上場:東証一部

全国に広がるフクシマガリレイのネットワーク

国内営業サービス拠点(78ヶ所)

- 主要拠点 本社・関西支店(大阪)、東日本支社(東京浅草橋・日本橋)
中部支社(名古屋)、西日本支社(福岡)
- 支店・営業所 サービスステーション 北海道(札幌)、函館、旭川、帯広、釧路、北東北(盛岡)、青森、秋田、水沢
南東北(仙台)、山形、郡山、信越(新潟)、長野、松本、さいたま
北関東(宇都宮)、高崎、水戸、つくば、千葉、柏、横浜、厚木、西東京、北東京
南東京、甲府、静岡、浜松、沼津、豊橋、岐阜、三重、北陸(富山)、金沢、福井
京都、滋賀、福知山、南大阪、奈良、和歌山、神戸、西宮、姫路、岡山、岡山工場
鳥取、広島、松江、福山、山口、四国(高松)、徳島、松山、高知、北九州、久留米
佐賀、東九州(大分)、宮崎、延岡、都城、西南九州(熊本)、長崎、佐世保
鹿児島、沖縄、石垣、宮古島
- サービスセンター 関西(大阪)、関東(西船橋)
- 工場 滋賀(水口)、滋賀(彦根)、岡山、タイ
- グループ会社 タカハシガリレイ株式会社
ガリレイパネルクリエイイト株式会社
ショウケンガリレイ株式会社
フクシマトレーディング株式会社
- 海外 香港、シンガポール、台湾、上海、マレーシア
タイ、ベトナム、カンボジア、インドネシア、フィリピン、ミャンマー

事業の概要

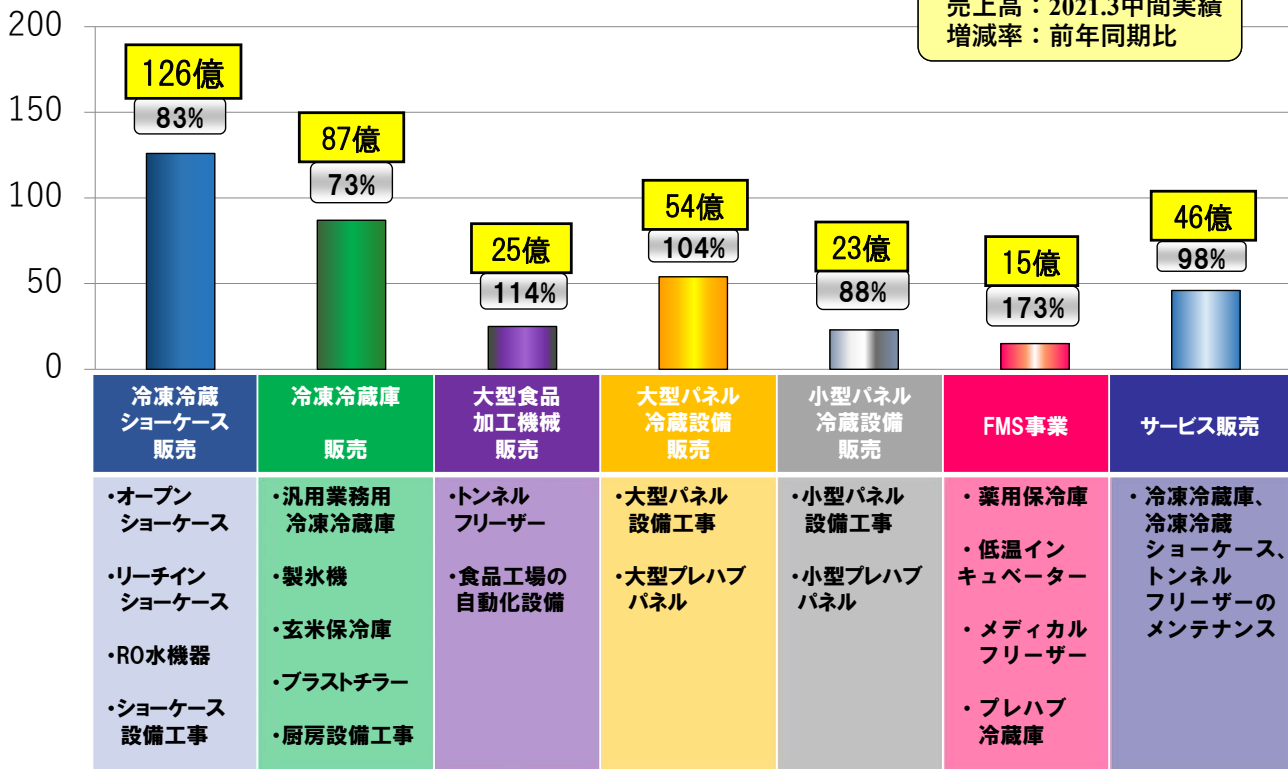


環境・安全・安心を
テーマに
「幸せ創造企業」を
目指します



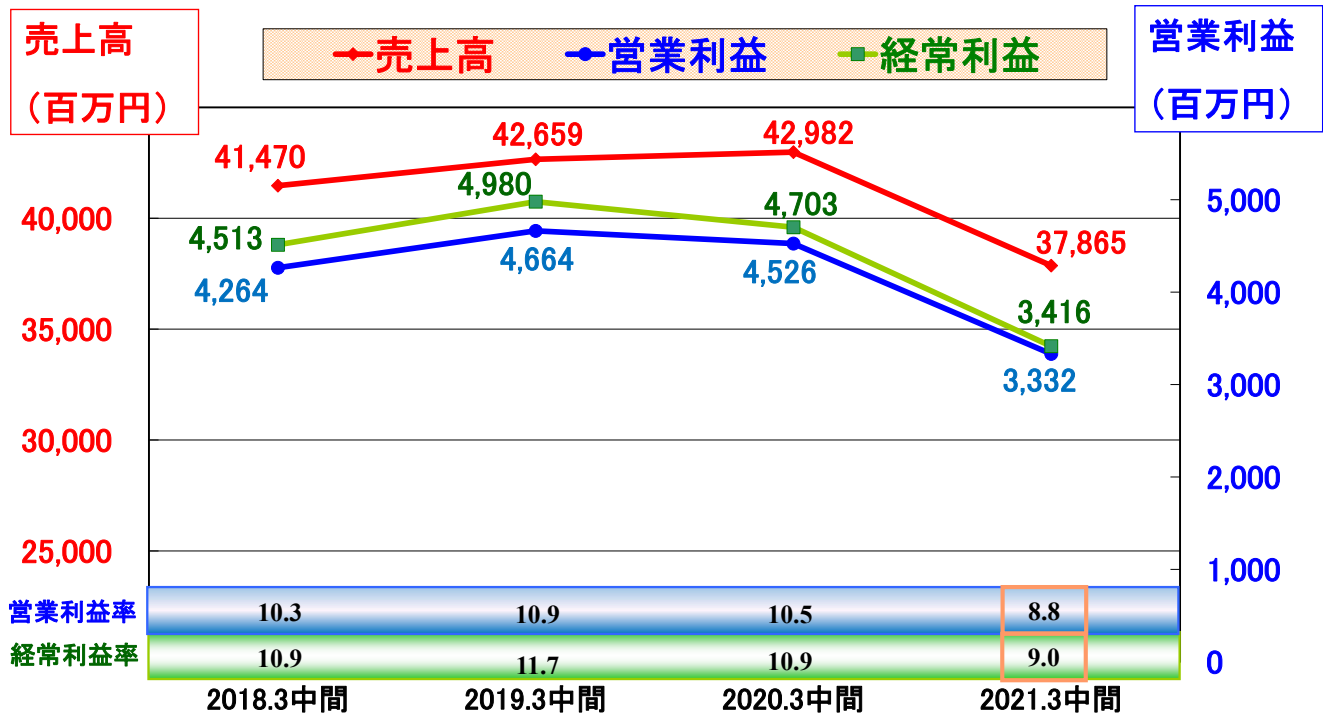
事業の概要

(億円)





業績推移(連結)



2021年3月期中間決算のポイント

- ・ 売上高は、コロナの影響を受け冷凍冷蔵庫販売の大幅な減少などにより減収。
(対前年△5,117百万円)
- ・ 本社移転に伴い経費や減価償却費が増加したが、管理可能経費を削減し物件費は前年並みに抑えた。
(営業利益 対前年△1,194百万円、親会社株主に帰属する当期純利益 対前年△1,128百万円)

2021年3月期第2四半期業績概要

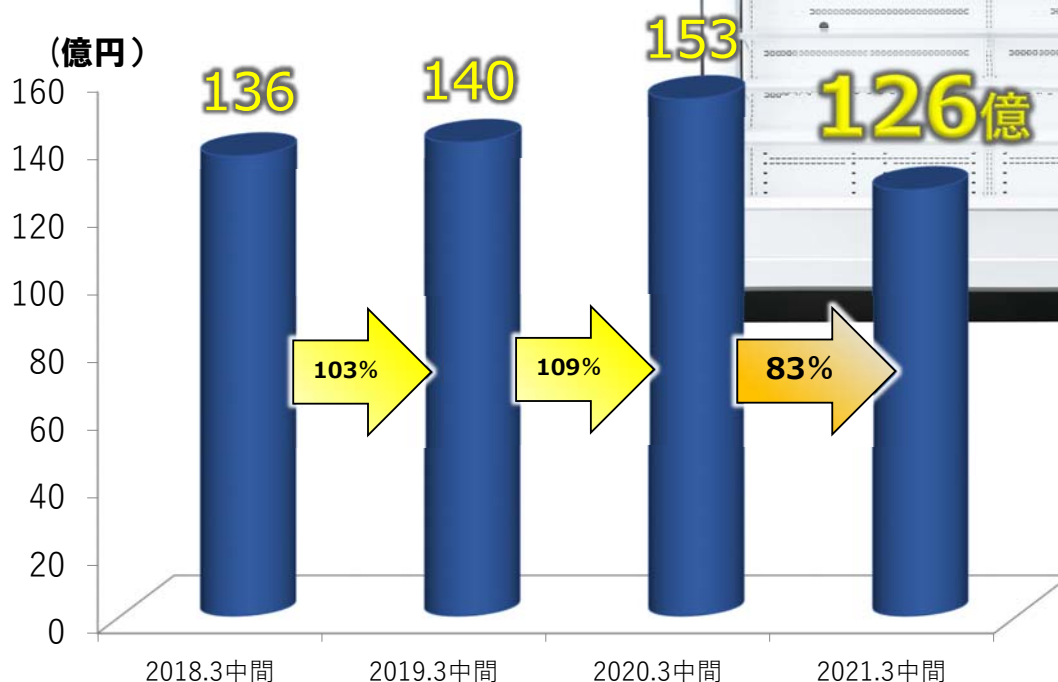
連結損益計算書サマリー

単位：百万円

	2019年 3月期中間	2020年 3月期中間	2021年 3月期中間	前々期比	前期比
売上高	42,659	42,982	37,865	88.8%	88.1%
売上原価	31,378	31,730	27,920	89.0%	88.0%
売上総利益	11,281	11,252	9,944	88.1%	88.4%
販売費及び 一般管理費	6,616	6,726	6,612	99.9%	98.3%
営業利益	4,664	4,526	3,332	71.4%	73.6%
経常利益	4,980	4,703	3,416	68.6%	72.6%
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,377	3,355	2,227	65.9%	66.4%

冷凍冷蔵ショーケース販売売上高推移

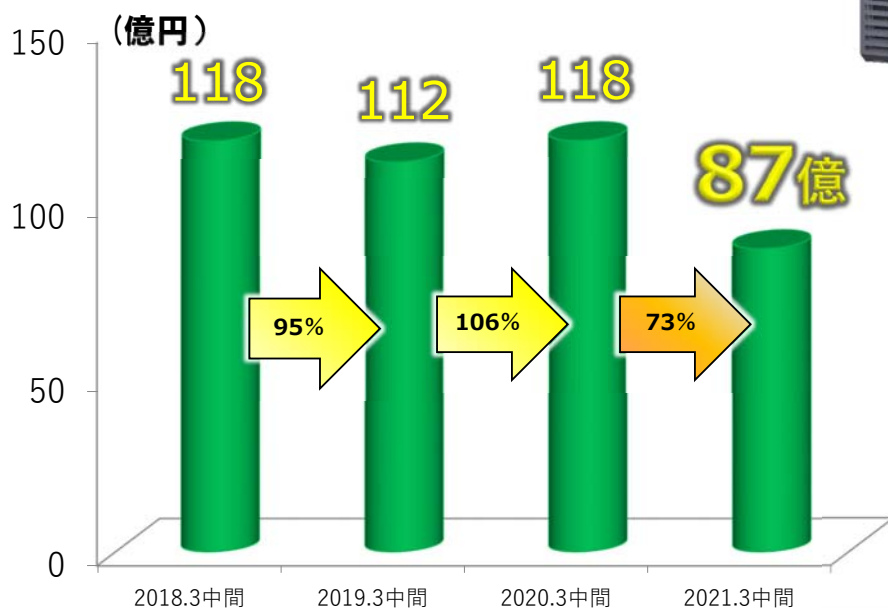
冷凍冷蔵ショーケース販売減の要因
・食品スーパーの改装計画が下期以降に延期



冷凍冷蔵庫販売売上高推移

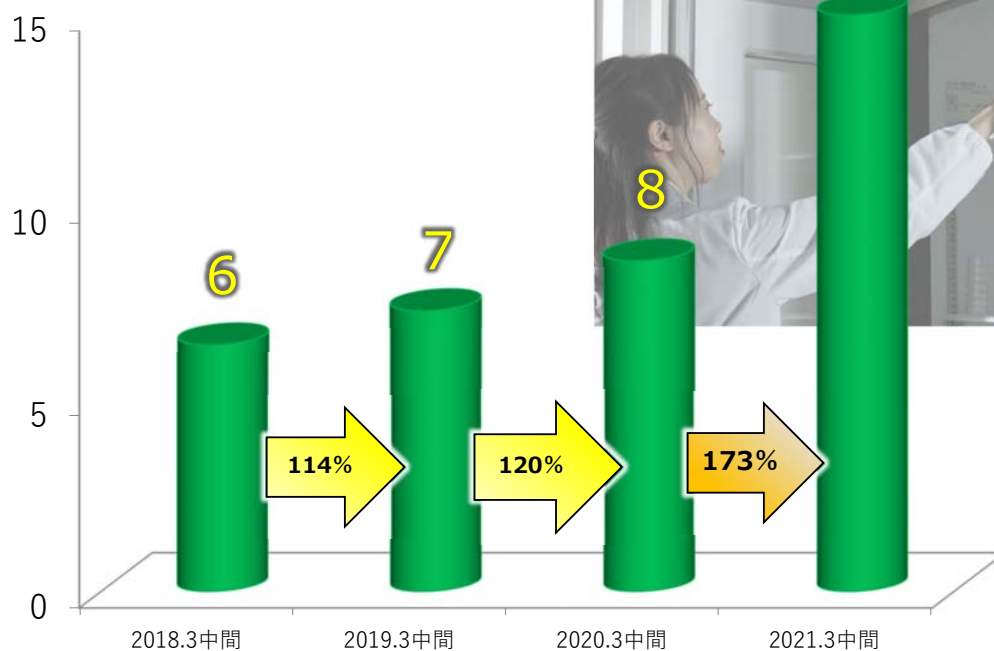
冷凍冷蔵庫販売減の要因

- ・ 外食中心に製氷機および業務用冷凍冷蔵庫の販売は減
- ・ 解凍庫などの販売が堅調に推移



FMS事業売上高推移

(億円)

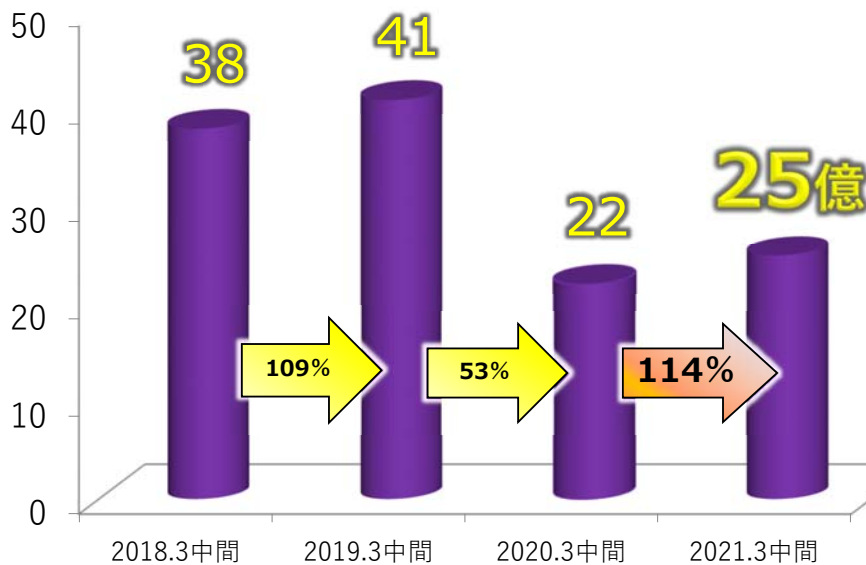


大型食品加工機械販売売上高推移

大型食品加工機械販売増の要因

- ・トンネルフリーザーは計画の延期や成約の遅れにより売上減
- ・食品メーカー中心にラインシステムやコンベヤの売上が好調

(億円)

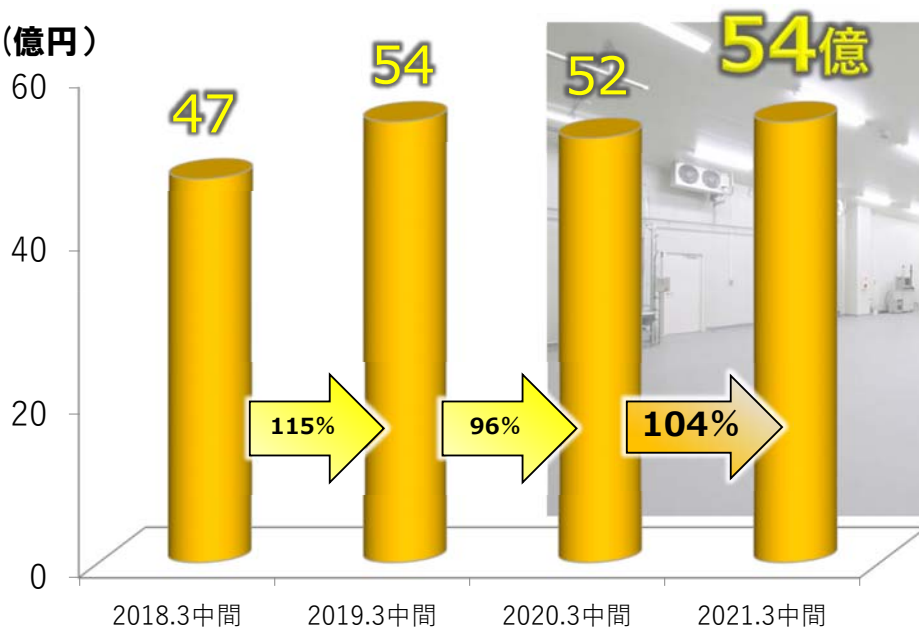


大型パネル冷蔵設備販売売上高推移

大型パネル冷蔵設備販売増の要因

- ・食品工場やセントラルキッチン向けの販売は堅調
- ・スーパーマーケットのプロセスセンター向けの販売が減少

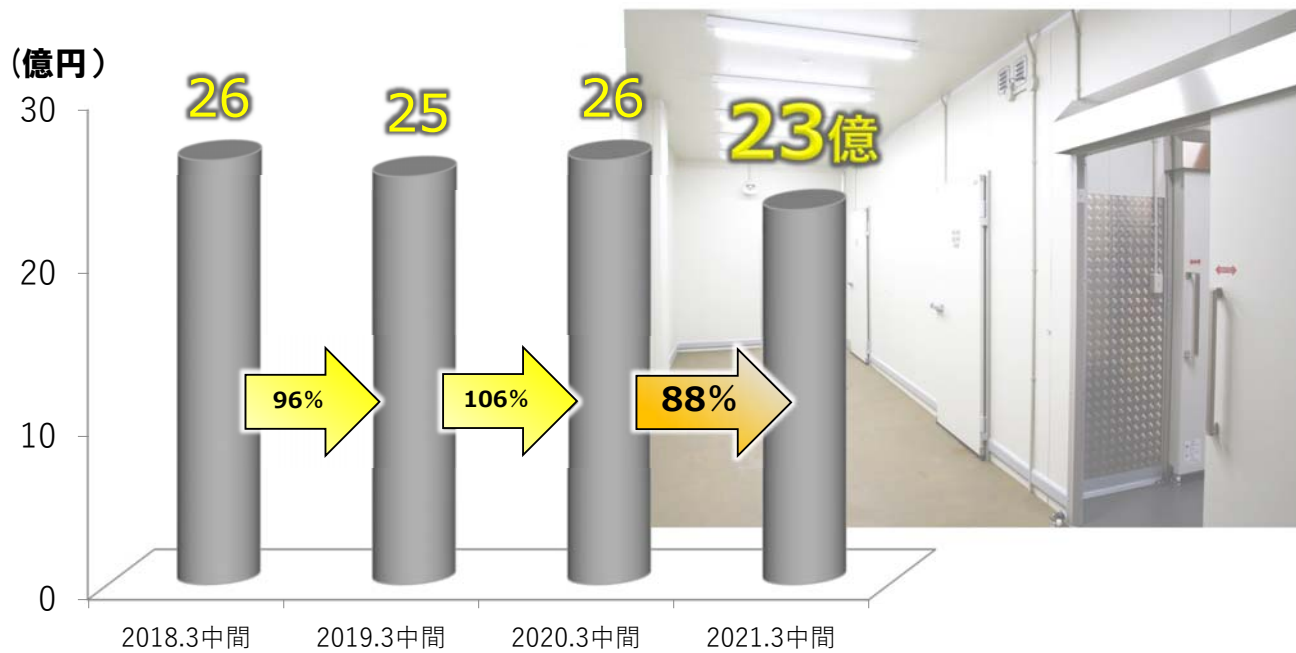
(億円)



小型パネル冷蔵設備販売売上高推移

小型パネル冷蔵設備販売減の要因

- ・ 外食、ホテルなどの厨房案件、
スーパーマーケット向けのパネル冷蔵設備販売減



Copyright(C)2019 FUKUSHIMA GALILEI CO.LTD All Rights Reserved.

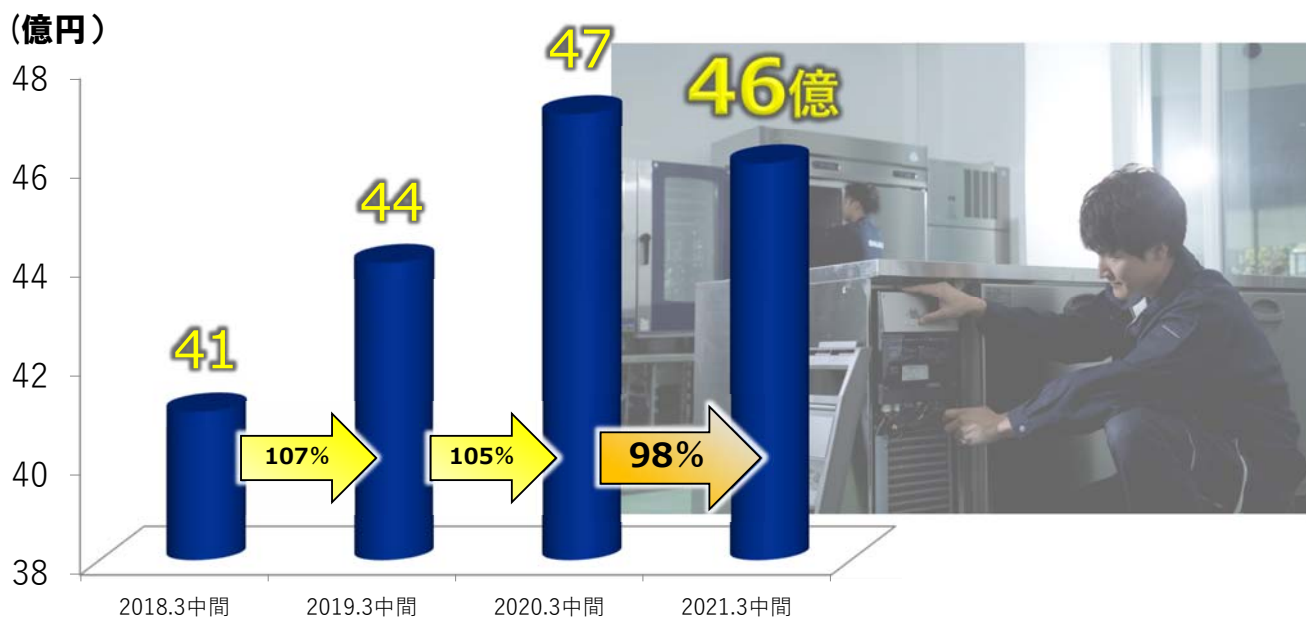
Page 14

GALILEI
Be cool, Be alive.

サービス販売通期売上高推移

サービス販売減の要因

- ・ 飲食店、トンネルフリーザー向けのメンテナンス売上減
- ・ スーパーマーケットのメンテナンス売上増



Copyright(C)2019 FUKUSHIMA GALILEI CO.LTD All Rights Reserved.

Page 15

GALILEI
Be cool, Be alive.

新製品情報



省エネ大賞
現在選考中

アイランドショーケースIMシリーズ

- 庫内の容量が12%アップ
- 冷凍機内蔵型ショーケースで冷媒R448Aを当社初採用
- 地球温暖化係数を約65%削減

新型ドウコンディショナー

- 消費電力量約25.7%ダウン
- 庫内外どちらからの衝撃にも強い両面強化ガラスを採用
- 業界初トラップ内自動洗浄
- フラットなデザインにより清掃性と衛生性が向上



GOOD DESIGN AWARD
2020年度受賞



新型コロナウイルス感染症への対応

受け取り冷蔵ロッカー

- 事前注文や決済が完了したネットスーパー商品の受け取りを完全に人と接触せずに提供可能
- お客様の感染リスクを下げながら、従業員の安全の確保が可能
- システムと連動した扉の施錠・開錠が可能
- 今後は冷凍タイプも発売予定

受け取り 無人で
冷蔵ロッカー



新型コロナウイルス感染症への対応

テイクアウト・食中毒防止に活躍

7月～9月にかけて

ブラストチラー(100V)無償貸し出ししました

加熱した食品を熱いまま入れ、
粗熱取り・急速冷却
食中毒発生の危険温度帯
(10°C～60°C)を素早く通り過ぎる

【対象】

当社業冷庫を使用しているユーザー

弁当屋、テイクアウト・デリバリーを実施
している、または実施予定の小規模飲食店

【内容】

合計105台貸出(6か月間無償)



新型コロナウイルス感染症への対応

食品の殺菌や器具の除菌に活躍

FEクリーン水生成装置 無償貸し出し

■FEクリーン水とは、食塩水を電気分解することによって
得られる次亜塩素酸ナトリウムを主成分とする電解水

■除菌に安定した効果を示し、食材を傷めず人と環境にも優しい弱アルカリ性

■HACCP管理に有用で、感染対策にも有用性が期待される

※ウイルス感染症対策に一定の効果を持ちますが、
新型コロナウイルスに対して効果を保証するものではありません。

【対象】

当社業冷庫を使用している
全業種のユーザー

【内容】

先着200台限定(6か月間無償)



新型コロナウイルス感染症への対応

店内に新鮮な空気を取り込んで“密”を防ぐ

Galilei Air-tec System

ガリレイエアテックシステムの特徴

■AI未来予測による省エネ制御

■PMV制御による環境最適化

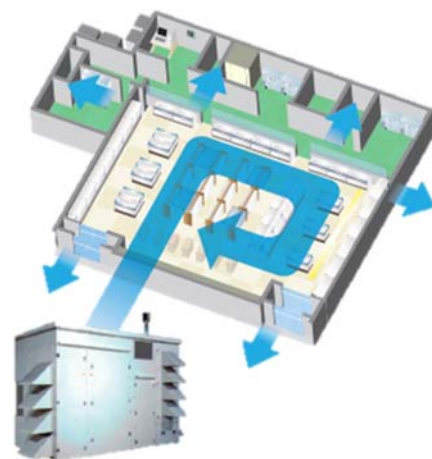
※PMVとは人間が感じる温冷感の指標のこと

■オールシーズン空調自動制御

デシカント空調によって、適切な温度と湿度が保たれた空気が店内に供給されるため、エアコンやショーケースの負荷の下げることによって省エネを実現



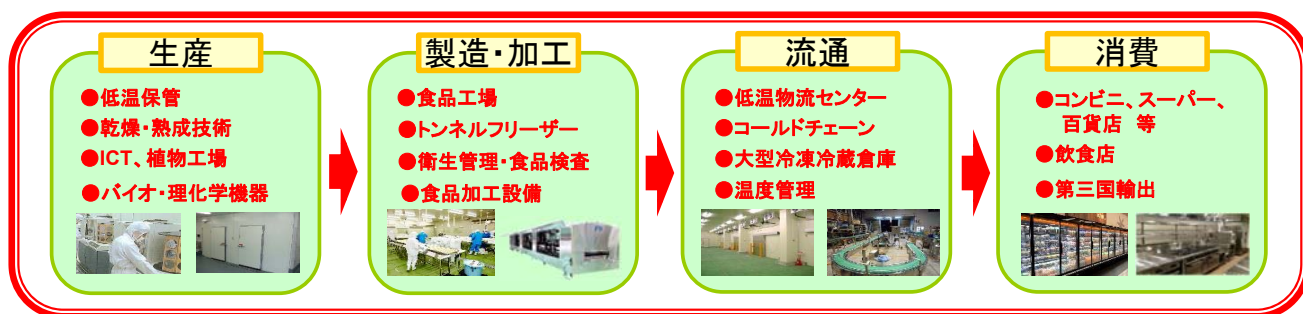
2019年度 一般財団法人省エネルギーセンター主催
省エネ大賞
経済産業大臣賞 受賞
省エネ事例部門



高機能換気設備の導入で、新型コロナ対策と省エネを実現

GALILEIブランド

～ガリレイグループ営業の推進～



あらゆる食のシーンでお役立ちできます

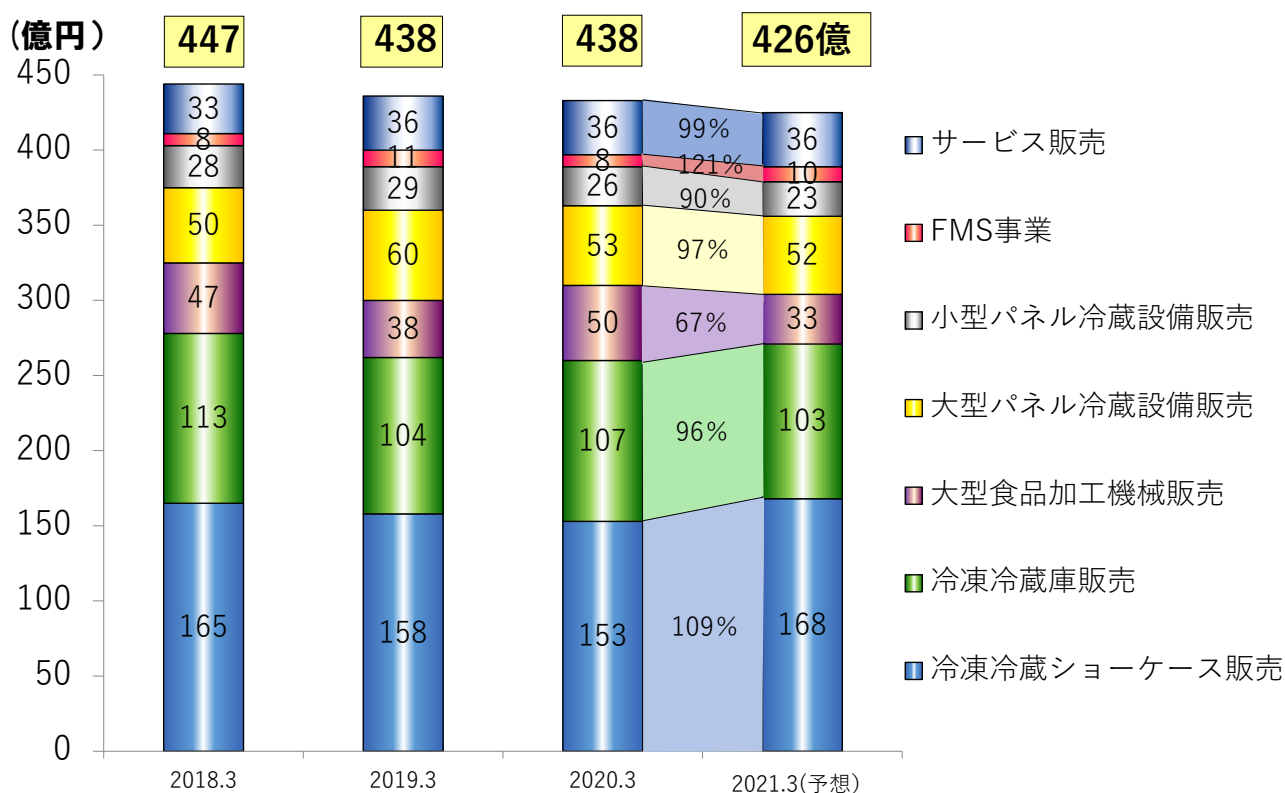
2021年3月期下期業績予想

連結損益計算書サマリー

単位：百万円

	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	前々期比	前期比
売上高	43,869	43,818	42,643	97.2%	97.3%
売上原価	32,387	32,255	31,186	96.3%	96.7%
売上総利益	11,482	11,563	11,457	99.8%	99.1%
販売費及び 一般管理費	6,741	7,002	6,815	101.1%	97.3%
営業利益	4,740	4,561	4,641	97.9%	101.8%
経常利益	4,698	4,742	4,793	102.0%	101.1%
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,238	2,870	3,295	101.8%	114.8%

2021年3月期事業別下期業績予想



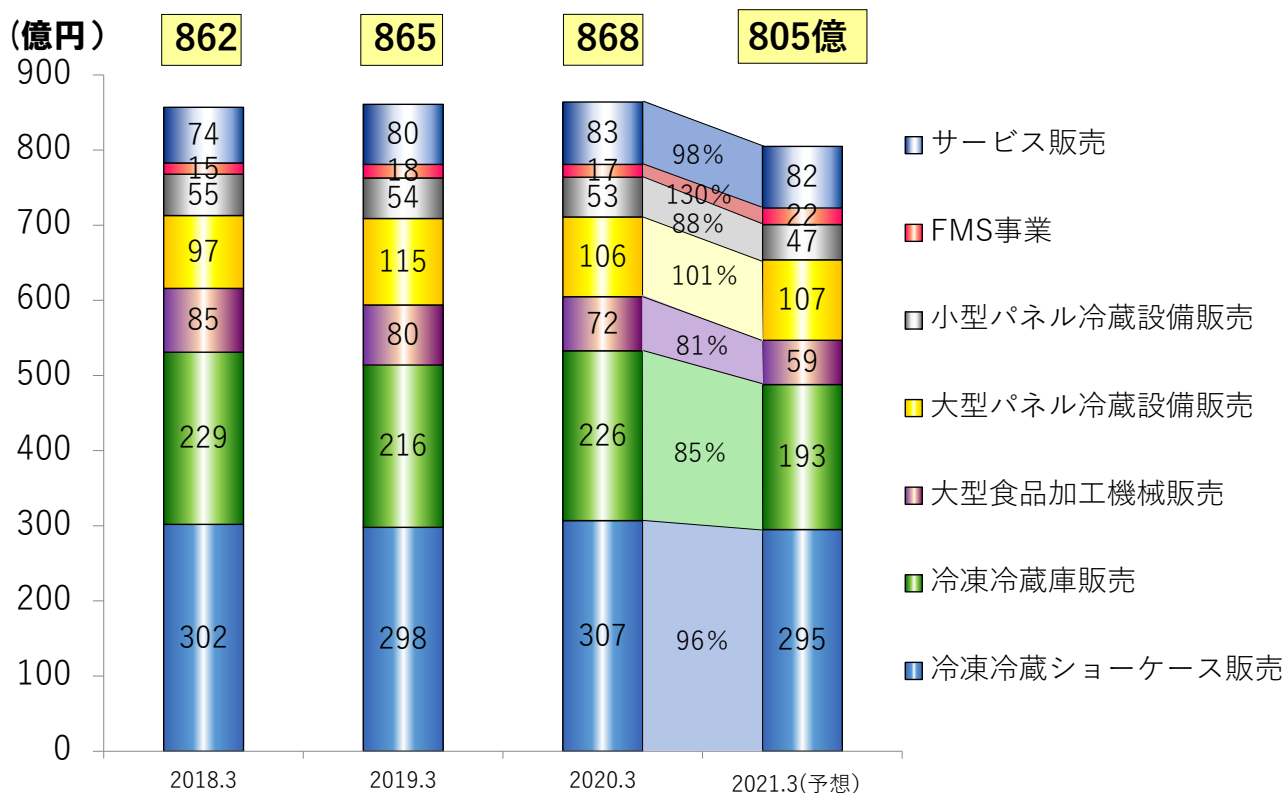
2021年3月期通期業績予想

連結損益計算書サマリー

単位：百万円

	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	前々期比	前期比
売上高	86,529	86,801	80,508	93.0%	92.8%
売上原価	63,765	63,985	59,107	92.7%	92.4%
売上総利益	22,763	22,816	21,401	94.0%	93.8%
販売費及び 一般管理費	13,358	13,728	13,427	100.5%	97.8%
営業利益	9,405	9,087	7,973	84.8%	87.7%
経常利益	9,678	9,446	8,210	84.8%	86.9%
親会社株主に帰属 する当期純利益	6,615	6,226	5,522	83.5%	88.7%

2021年3月期通期業績予想



北京二商福島機電有限公司の清算

2020年11月16日

当社連結子会社の北京二商福島機電有限公司を清算することを決議

政府委託企業より、公共施設の建設地域に該当するため立ち退くよう協力要請



人件費高騰等による収益圧迫を受ける北京二商福島を清算することを決定

立ち退き要請に伴う補償金の計上と清算に伴う損失の計上が見込まれる

業績に与える影響は軽微



最近3年間の経営成績及び財政状態
(単位:百万円)

	2017年度	2018年度	2019年度
売上高	1,492	1,569	1,339
営業利益	△178	△83	△162
経常利益	△210	△245	△188
当期純利益	△209	△245	△188

お問合せ先

経営企画G 高田 芳博 E-Mail takata.yos@galilei.co.jp

大井 悠里 E-Mail ooi.yur@galilei.co.jp

TEL 06-6477-2011

当資料に記載されている当社の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらは、掲載時点で入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づいています。実際の業績はリスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。